

東京大学医学部附属病院 22 世紀医療センターにて

2009 年 1 月から 2018 年 12 月の間に

健康診断を受けられた方またはそのご家族へ

当院では正常の加齢変化を示す健診受診者および健診の過程で成人病（代謝性疾患、動脈硬化性疾患、悪性腫瘍など）が発見された受診者について、複数の検査機器で各臓器の画像所見を追跡し、その長期的な変化を明らかにするための後ろ向きの観察研究を行っています。

【研究課題】

健診データにおける各種パラメータ、経時的画像解析を用いた加齢性変化と成人病に関する疫学的研究(審査番号 2019290NI)

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学 先進循環器病学

研究責任者 金子 英弘（先進循環器病学（寄附講座）／特任講師）

担当業務 データ収集・データ解析

【研究期間】

2020 年研究承認時から 2024 年 12 月 1 日まで

【対象となる方】

2009 年 1 月 1 日 ～ 2018 年 12 月 31 日の間に東京大学医学部附属病院 22 世紀医療センターで健康診断を受けられた方。

【研究の目的】

2009 年 1 月から 2018 年 12 月までの健康診断を受けられた方において、循環器疾患予防という視点から、健診受診者の動脈硬化性変化、代謝性変化に関して、複数の検査機器で各臓器の画像所見を追跡し、その長期的な変化を明らかにします。

【研究の方法】

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。これまでの健康診断で記録されている健診受診日、年齢、身長、体重、腹囲、喫煙歴、飲酒歴、内服薬、既往歴、採血結果、採尿結果、CT 結果、腹部超音波検査結果、心エコー検査結果、頸動脈超音波検査結果などの健診結果全般を収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

あなたの検査結果のデータは、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、東京大学先進循環器病学講座の金子英弘医師が、パスワードロックをかけたパソコン内において厳重に保管します。ただし、必要な場合には、当研究室においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることもできます。

この研究のためにご自分（あるいはご家族）のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局まで 2020年6月1日までにご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会や論文等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。ご不明な点がございましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

この研究に関する費用は、東京大学循環器内科の運営費交付金から支出されています。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。尚、あなたへの謝金および研究により発生した知的財産への権利はございません。

2020年3月

【問い合わせ先】

東京大学 先進循環器病学（寄附講座）特任講師 金子 英弘

住所：東京都文京区本郷7-3-1

電話：03-3815-5411（内線37167）

FAX：03-5800-9171

Eメールでのお問い合わせ：KANEKOH-INT@h.u-tokyo.ac.jp